

「バカヤロー」で幸せ呼びこむ

日本三大奇祭 悪態まつり



12月17日開催

地域の伝統を受け継ぐ 一風変わったみそぎの形

でれですんな天狗、はやっこーよ（早く来いよ）バカヤロー……。声をかける見物人の視線の先には、神官を先頭にして静かに歩いてくる13人の天狗たち。

まつりの出発点は、標高305mの愛宕山の麓にある五霊池のすぐ下に位置し、雨をもたらず神を祀っている祠、いわゆる水神様。ここから、愛宕山山頂まで続く、かつては修験道として利用された山道を神官と13人の天狗が16カ所の祠を巡り、周りを囲む見物人がバカヤローなどと罵声を浴びせます。集まった見物人は、天狗が供えた供物を奪い取ろうとし、天狗は青竹をもって追い払うという一風変わったまつりが、日本三大奇祭といわれる悪態まつりです。

悪 態まつりは、江戸時代中頃から催行されるようになった奇祭で、今に伝えられています。いわれは諸説あり、「領主が住民の日頃の不平不満を悪態の中から探ろうとした」「悪を退治する祭り（悪退祭り）」「悪口の限りを尽くし、悪口に吐き負けた者は不運となり、吐き勝ったものはその年幸運が来る」と言われています。もともとは、この地域の民俗行事として行われていましたが、ここ数年は、「日本の奇祭」としてテレビなどに取り上げられたり、観光協会のPR効果もあり、まつりに活気が出てきています。昨年は2000人も3000人もと言われる見物人が市内外から訪れています。

か つては、夜中に行っていた悪態まつり。「昔は、火の着いた丸太を天狗めがけて階段から落としていた。今では危険すぎるので、だいぶ大人しくなったよ」と愛宕神社総代長の友部靖雄さん。天狗になる氏子も、これだけ注目されると張り合いが出てきた一方で、「高齢化が進んできていて大変だけど、この地域の伝統は受け継いで、できる限り地域を盛り上げていきます」と語ります。

「さくら」役に注目 バカヤローの中に温かさ

神 官と13人の天狗を囲む見物人の中に、拡声器をもった悪態担当の「さくら」役がいます。見物人から悪態が出やすいように悪態を吐いて、それにつられて見物人からも悪態が出てくるようになります。拍手喝采大盛り上がりとなります。悪態まつりを楽しむには、



①山道を一言もしやべらず歩く神官と天狗たち／②お神酒を入れた竹の器を準備している様子／③勝負に勝ってTV取材を受ける供物獲得者／④愛宕神社に並ぶ天狗たち／⑤神官の号令を待つ様子／⑥愛宕神社総代長の友部靖雄さん／⑦天狗に悪態をつく山口市長／⑧さくら役の方が、ハンドマイクを差し向け、見物人に悪態を勧めてきます／⑨⑩供物を奪い合う様子

悪態まつり
タイムスケジュール

13:30	飯綱神社 (愛宕神社山頂) で神官十三天狗御祈禱開始
13:50	神社出発
13:55	開始合図の花火
14:00	1番目 水神様
14:10	2番目 毘沙門
14:20	3番目 睨み不動 (西側)
14:23	4番目 睨み不動 (東側)
14:35	5番目 春日様
14:45	6番目 松毬不動
14:50	7番目 軍陀利様
14:55	8番目 百石段不動
15:00	9番目 愛宕神社
15:03	10番目 飯綱神社
15:06	11番目 松尾神社
15:08	12番目 六角殿
15:10	13番目 十三天狗祀
15:11	14番目 竜神様
15:13	15番目 出雲神社
15:15	16番目 阿夫利神社
15:20	愛宕神社境内で行う餅・菓子まきの準備
15:30	餅・菓子まき開始
16:00	馬鹿野郎三唱により終了

最後に、この日だけは悪態まつりにかこつけて、職場の仲間やご家族に、愛のある悪態を思いっきりついてみませんか？
「いつもありがとう、バカヤロー」「愛してるよ、バカヤロー」
編集者も市民の皆さんの幸せを願い、「来年はもっと景気が良くなればバカヤロー」で締めくくります。(笑)

今年、12月17日午後2時頃から始まります。今年1年のストレス発散、新たな1年を気持ちよく迎えられるように、供物を全力で奪うのもよし、思いっきり悪態をつくのもよし。

誰しも、幸せになりたい気持ちは同じ。奪った供物が多ければ幸せも大きいということではありません。大人も子どもも、女も男もこのときだけは関係なしの真剣勝負ですが、一人でも多くの方々に幸せが訪れるよう、分けられる供物はできるだけ分け合いましょう。

**なぜか生まれる連帯感
供物の奪い合いはほどほどに…**

拡声器をもった「さくら」役の近くが面白く、単にバカヤローだけの悪態でなく愛嬌があるおもわず笑ってしまう温かさがあります。